

## 技術的対話による企画競争の対話プロセスの公表

調達方法	技術的対話による企画競争
調達件名	デジタルツイン構築に向けた3D都市モデルの整備に関する調査研究
契約予定事業者	株式会社パスコほか2社【JV】
調達部局等	デジタル庁国民向けサービスグループ
公告日	令和 4年 3月 10日
説明会	令和 4年 3月 15日
提案概要書提出日	令和 4年 3月 31日 ※契約予定事業者からの提出日
事前審査期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 4年 4月 7日 (平日5日間)
技術的対話期間	令和 4年 4月 11日 ~ 令和 4年 4月 28日 (平日14日間)
改善提案書提出日	令和 4年 4月 27日 ※契約予定事業者からの提出日
最終決定日	令和 4年 5月 18日
仕様書確定版提示日	令和 4年 5月 19日 ※契約予定事業者への提示日
契約日(予定日)	令和 4年 6月 2日頃

### 【事前審査・最終結果】

事前審査	参加事業者数 2社 (合格 2社、不合格 0社) 【審査結果(対話前)】 株式会社パスコほか2社【JV】 総合点 88点(適合) 対話対象者 A社【JV】 総合点 92点(適合) 対話対象者 【審査結果(対話後)】 株式会社パスコほか2社【JV】 総合点 90点(適合) 対話対象者 A社【JV】 総合点 88点(適合) 対話対象者
最終の技術的対話	優先交渉権者株式会社パスコほか2社【JV】と最終の交渉等の結果、合意ができたため、契約予定事業者とする。

### 【株式会社パスコほか2社【JV】との技術的対話のプロセス】

技術的対話の時期・回数	令和4年4月11日～令和4年4月28日まで 1回実施
企画提案書への改善要望	地物への「3次元空間ID」の付与方法について、ボクセルサイズに応じ、CityGMLファイルへの直接付与に加え、適切な方法の検討を要望。
事業者からの改善可否等	改善可：地物への「3次元空間ID」の付与方法として、バイナリ化、外部ファイル化、抽象化等について検討する
事業者から自発的な改善	3D都市モデルへの「三次元空間ID」付与のための自動生成ツールの開発を実施する

### 【その他】

デジタル庁 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>対話前に改善ポイントを明確にしたことで、対話回数が1回で双方の理解と仕様書への反映ができたことは、事業者負担の観点からも効率的・効果的な技術的対話を実施したものと思慮。</li> <li>対話によって、当初の提案書が改善されたことで総合点が逆転したことは、技術的対話によるものであり、適正な調達仕様書等の作成の成果が得られたものと評価できる。</li> </ul>
-------------	---